

以下、本文

下記臨床研究は「東海大学医学部臨床研究審査委員会」の承認および研究機関の長の許可を得て実施しています。当該試料・診療情報等の使用については、研究計画書に従って匿名化処理が行われており、研究対象者の氏名や住所等が特定できないよう安全管理措置を講じた取り扱いを厳守しています。

本研究に関する詳しい情報をご希望でしたら問い合わせ担当者まで直接ご連絡ください。また、本研究の成果は学会や論文等で公表される可能性がありますが、個人が特定される情報は一切公開しません。

本研究の研究対象者に該当すると思われる方又はその代理人の方の中で試料・診療情報等が使用されることについてご了承頂けない場合は担当者にご連絡ください。なお、その申出は研究成果の公表前までの受付となりますのでご了承願います。

未熟児網膜症に対する抗 vascular endothelial growth factor (VEGF) 抗体薬治療導入後の動向に関する研究

1. 研究の対象

2019年11月1日から2022年6月30日の間に、当院で未熟児網膜症に対し、抗VEGF抗体薬治療を受けられた方。

2. 研究目的・方法

目的：診療情報（カルテ）を利用し、日本で未熟児網膜症に対し抗VEGF抗体薬による治療が承認された以降の動向について、以前からある網膜光凝固（レーザー治療）と比較します。

方法：この研究に使用する情報として、診療情報から項目3に記載する情報を抽出し使用させていただきますが、氏名、生年月日などのあなたを直ちに特定できる情報は研究として使用いたしません。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

診療情報等：出生時状況（在胎週数、体重、身体所見）、眼底所見、未熟児網膜症の程度、治療の時期、再燃の有無、合併症の有無など

4. 情報の提供先・提供方法

情報を他施設・機関に提供することはありません。

## 5. 利益相反に関する事項

この研究は、特定企業等からの資金提供はないため利益相反はありません。

## 6. お問い合わせ先

東海大学医学部付属病院 (電話：代表 0463-93-1121 内線：2360)

研究責任者 眼科 中川 喜博

問い合わせ担当者 同上

-----以上